

令和元年度

夏季休業課題に関する取組のまとめ

有終東小学校

令和元年7月16日

保護者の皆様へ

大野市有終東小学校  
校長 大塚 俊浩

## 夏季休業中の課題

平素は、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。  
本日、保護者会にお越しいただいた機会ですので、今年度の夏季休業中の課題についてお伝えをさせていただこうと思います。

### 【本年度の夏季休業中の課題】

① 夏休みの友（1学期の復習として全員必ず行う）

② 下記イ～ハから最低一つ選んでする。（全部する子がいてもいいです）

イ 作文

ロ 図画・ポスター

ハ 読書感想文

※ただし、イ・ロそれぞれについては、余力があつて、2作品以上してきてもよい。すべてコンクールに応募します。

【例】僕は、絵が大好きだから、防火ポスターと近視予防ポスターと2つ描きました。OKです。コンクールに応募します。

③ 僕の、私の研究 ～夏休みだからこそ、じっくり、とことん～

夏休みは、まとまった時間が取れるときです。昔と比べて子供たちの毎日の生活も大変忙しくなっていることも事実です。年齢に関係なく、自分がしてみたいことにじっくり、とことん取り組ませてあげられないものかと思います。

人間が一番成長するのは、自分でやってみたいと思うことを試行錯誤しながら取り組んでいく過程にあると思います。失敗したっていいと思います。軌道修正をしたり、自分には向かないと思つて変えてみたり、別の方法を考えてみたりと、この経験が子供を大きく成長させるのだと思つています。

『自分から動き出す子供を育てる』という東小の挑戦でもあります。

9月には、お互いの取組を紹介し合う時間を持つて、共有し合いたいと思つています。

④ 習字は希望者です。

以上のように取り組んでいきます。これまでと違って驚かれるかもしれませんが、将来を見据えて、どんな子に育てたいか、そのためにどんな場面や機会を増やしていくか、職員で話し合つて、決めました。どうか、温かい目で見守っていただきたいと存じますし、子供たちを応援してあげてください。お願いします。

（裏面へ続く）

③については、最低でも1つは取り組んでほしいです。もちろんいくつしてもいいです。そして、何か形に残せるといいと思います。形に残すのが難しい場合がありますが、どうしたら残せるのかを考えるのも勉強です。

テーマを決めるポイントは、次の3つぐらいでしょうか。

1. 得意だから、好きだからやってみよう
2. 苦手だから、できるようになろう
3. 一度してみたかったんだということにチャレンジしよう

ほんの一例ですが、

- ・九九がまだできないので、完璧にする
- ・算数が好きなので、いろんな問題にチャレンジしてみる
- ・漢字が苦手なので、練習する
- ・漢字が得意なので、今の学年以上の漢字をたくさん覚える
- ・理科の自由研究をする（カブトムシ、昆虫、植物、空、星、実験、観察何でも  
いいからとことん調べてみる）
- ・今取り組んでいるスポーツがうまくなるための自分で見つけたコツを書く
- ・絵本を作る ・料理やケーキを作る；そのレシピを紹介する
- ・物語や小説を書いてみる（何人かの登場人物が出てきて、事件を起こす）
- ・アクセサリーをたくさん作ってみる
- ・ぬいぐるみを作る
- ・何かを発明してみる（こんなのがあったら、人が喜んでくれるかな）
- ・何かを作ってみる（空き缶で、マッチ棒で、つまようじで、折り紙で、自然の物  
で、空き箱で、木で などなど）
- ・自分の知らないことを書き出して、いろいろと解き明かす本を書く
- ・旅行記を書く（どこかへ遊びに行ったり、旅行に行ったりしたときのことを）
- ・写真を撮って、自分だけのアルバムを作る  
（きれいな景色、弟の寝顔、植物、夕焼け、生き物、何でもいい）
- ・とにかく勉強する（1学期に勉強したことを、ノートに復習するぞ！）
- ・簡単な英語の言い方をたくさん覚えてみる
- ・アルファベットを書けるようにする 大文字でも小文字でも
- ・ことわざ博士になる ・何か曲を笛で吹けるようにする ・曲を作る
- ・ダジャレをいっぱい考えてみる ・俳句をつくる
- ・短歌をつくる ・漫画をかく ・キャラクターのイラストを描く
- ・大野市の歴史を調べる ・お城を調べる ・お寺を調べる ・伝説を調べる
- ・風景をいっぱい描く ・本を〇〇冊読破する ・市販されているものを利用する
- ・お手伝いしたことを記録に残す
- ・校長先生からの挑戦状のような問題を作ってみる

子供たちが、もし相談してきたら、何かアドバイスにお使いください。  
もう一つ、お願いがあります。

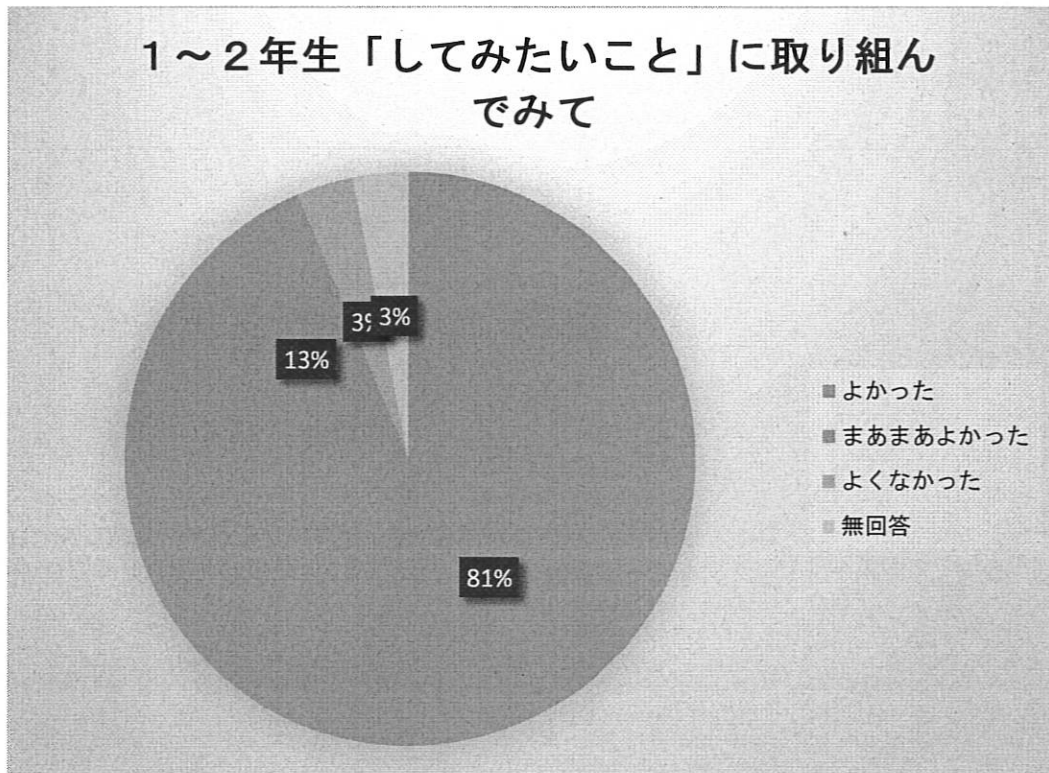
ご家庭で子供たちが、お手伝いをしてくれる場合があります。どうかその折を捉えて、  
「〇〇のおかげで助かる、ありがとう」という言葉をかけてあげてください。  
子供を育てる魔法の言葉です。よろしく申し上げます。

## 夏休みの課題アンケート結果（児童）

1～2年生(94名回答)

Q あなたのしたいことを試みて、どうでしたか。

よかった	まあまあよかった	よくなかった	無回答
81%	13%	3%	3%



自由記述（そう思った理由）

**よかった・まあまあよかった**

- ① 楽しかった・嬉しかった (33)
- ② 友達や家族、先生からほめてもらった (14)
- ③ 自分のためになった、色々考えられた、新しい発見があった (13)
- ④ 家族と一緒に取り組めた (4)      ⑤ できがいま一つ (3)
- ⑥ 何か研究をした方がよかった、急いでしたので少し不安、疲れた貝がらを集めたが、中身を食えることができた、お母さんにしなさいと言われてやった 以上 (1)

**よくなかった**

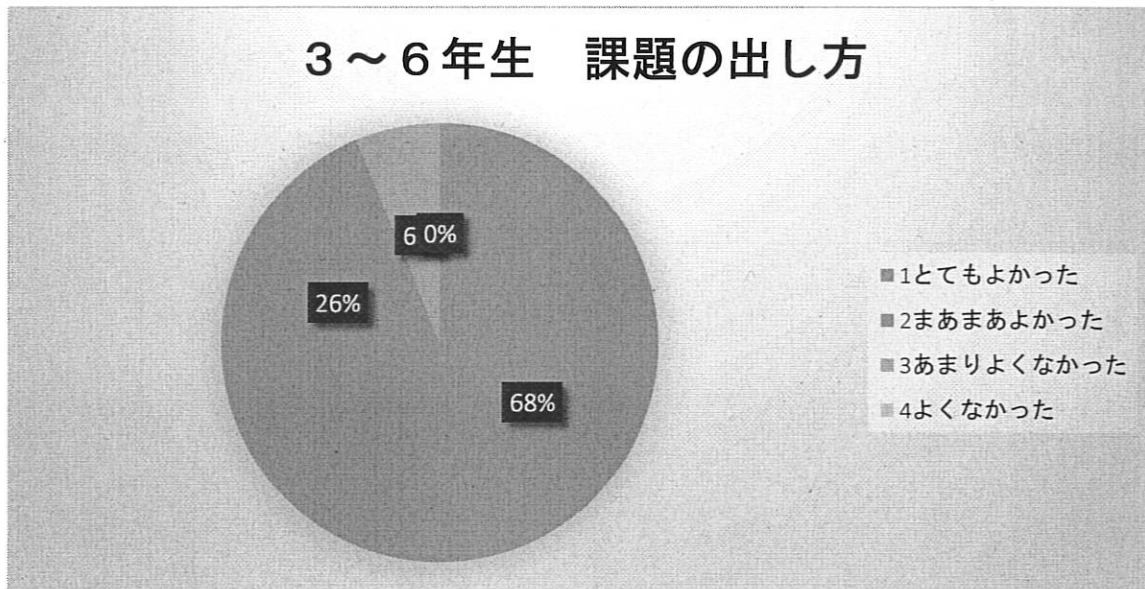
- ① できなかった (2)
- ② むずかしかった、作ったものを笑われた、楽しくなかった 以上 (1)

3～6年生(176名回答)

Q 今年の夏休みの課題は、どうでしたか。

1 とてもよかった	2 まあまあよかった	3 あまりよくなかった	4 よくなかった
68%	26%	6%	0%

### 3～6年生 課題の出し方



自由記述 (そう思った理由)

とてもよかった・まあまあよかった

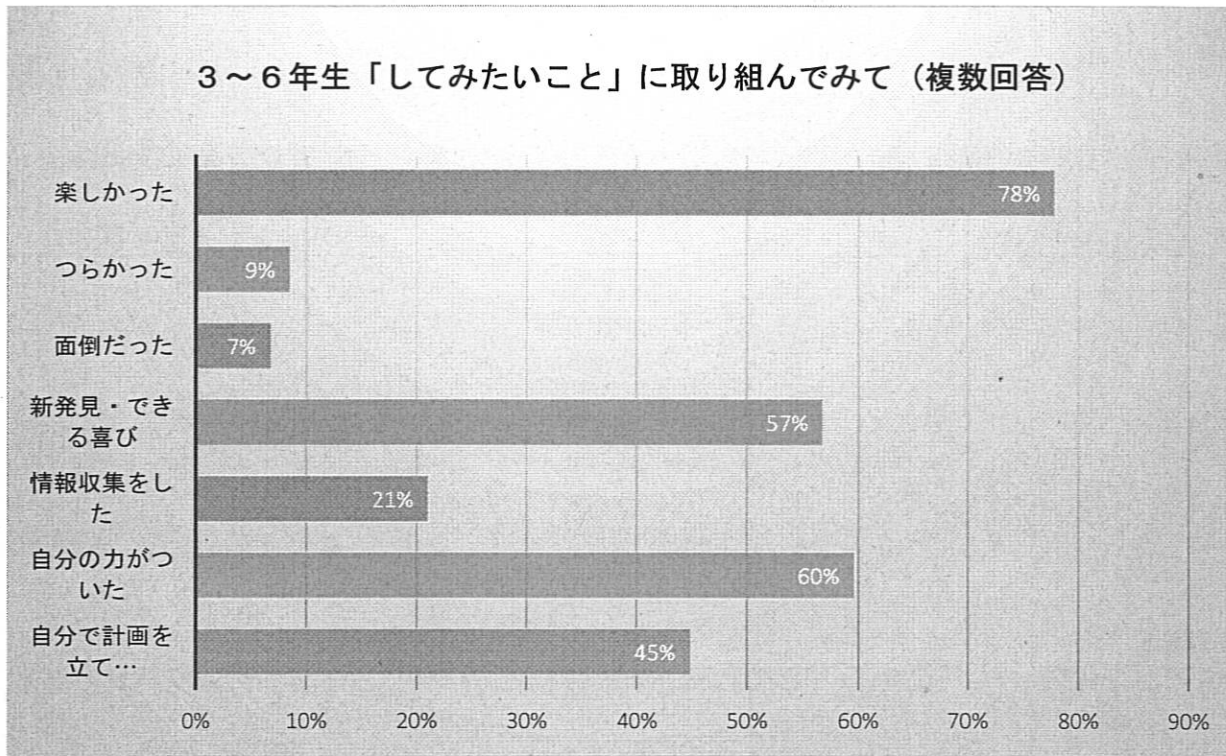
- ① したいことができた、見つけられた、自分で決めてできた (90)
- ② 課題が少なかった (30)      ③ 遊ぶ時間ができた (11)
- ④ 宿題がもう少しあった方がいい (6)
  - \* 自分に任されると楽な方になってしまう (1)
  - \* 先生から言われてする方がやりやすい (1)
- ⑤ 家族との時間が増えた (5)      ⑥ 宿題を丁寧にできた (3)
- ⑦ 忙しさが減った (2)      ⑧ したいことができなかった (2)
- ⑨ 夏休みの友が大変だった (2)
- ⑩ 考える力がつくと思った、難しかった、勉強しようという気になった  
宿題への不安がなくなった、自分で選べるのがいい、迷いが出た  
算数や国語がしっかりできた、面倒だと思うことがあった  
計画したことがこなせた      以上各 (1)

あまりよくなかった・よくなかった

- ① 宿題の量が少なかった。(10)
  - \* 他校に比べて少ないから不安になった (1)
- ② 難しかったから (2)

Q 自分が「してみたいこと」に取り組んでみて、どうでしたか(複数回答)

楽しかった	つらかった	面倒だった	新発見 できる喜び	情報収集をした	自分の力が ついた	自分で計画を立て 実行するのはいい
78%	9%	7%	57%	21%	60%	45%



Q 友達の取組を聞いて、どう思った。

No	子ども達の意識	数
1	勉強になった・自分もしてみたい	79
2	上手だ・完成度が高い・こんなことができるんだ	46
3	来年に役立つ・次はもっと頑張ってみたい	13
4	みんな自分がしたいことをしている	11
5	自分で計画を立てて取り組んでいるんだなあ	3
6	取組の差は大きいなあ	3
7	みんながすることが違っていい	2
8	このくらいの量がちょうどいい	1
9	自己判断で研究ができている	1
10	もう少し自分にもいろんなことができる	1



## 夏季休業の課題に関して（教職員）

### 【低学年】

- ・計算など進んでやっている子は2学期伸びていた。（個人差がやはり出た）  
毎日10分でも20分でも継続できるものがあったもいいかなと思う。  
（低学年はとくに）
- ・親子でできたところはよい。
- ・宿題の心配はあまりなかった。  
宿題による登校しぶりの心配もあまりなかった。
- ・夏休みにドリル練習など進んでやった子は、今も継続している子がいる。

### 【中学年】

- ・児童にとっても、教師にとってもよい。  
児童⇒やりたいことを進んで、とことんできる。  
教師⇒やっていない児童を2学期に追いかけなくてもよい。やらせたからには、見なくてはいけない。
- ・やる子は、自主的に問題集を買ってやっていた。
- ・学力の低下はないと思う。（感覚的ではあるが）
- ・継続して、学校の研究としてよい。

### 【高学年】

- ・主体的に学ぶ児童の力がついていい。（高学年むき）
- ・計画的にすることに慣れていない子も多いので、計画的に学習することをこれから実践していかなければならない。
- ・夏休みだけでなく日頃から取り組んでいかないと、伸ばしたい力が夏休みにしつかないのでは、日頃から取り組んでいけるとよい。

### 「自分で考え、自分で判断し、自分で決められる」子を育てたい！

取組に対しての成果があったと判断します。今年が初めての取組なので、今後継続していく中で、上記の姿が見られるか検証を重ねていく必要があるように思います。

目の前にいる全員が同じ課題をこなす必要はないと思います。例えば、ある漢字を習得しているにも拘らず、その漢字を10回練習してくる必要性は感じません。別のことに時間をかけさせるべきです。

「私はこれはもうできるので、別の学習に時間をかけます」という子供の存在を考えてあげる必要があるように思います。つまり、自分なりの判断で動こうとしている子供の姿を応援してあげたい、伸ばしたいということです。自分の状態を自分なりに判断して、自分で何をしていくかを決められる子供にするために、どんな場を作り、どんな策を講じてあげるかだと思っています。東小の挑戦は、ここにあります。

## 選択課題の取組状況

学年	学級	1			2	3	
		作文	絵ポスター	読書感想文	1の複数	作文複数	絵複数
1年	—	10	40	2	9	3	7
2年	—	6	24	11	8	2	3
3年	—	3	36	3	3	0	11
4年	—	5	31	7	7	1	7
5年	—	7	32	5	10	1	4
6年	—	14	22	10	11	3	6
スマイル	—	1	6	1	0	0	0
合計		46	191	39	48	10	38
282	割合	16%	68%	14%	17%	4%	13%



## 夏季休業中の取組一覧

### 1 自由研究

猫の生態、調味料と熱、変化球の種類と投げ方、フリースローの方法、トンネル工事、スポーツメーカーの歴史  
福祉施設(きらめき・聖和園)の仕事、魚ずかん、今日は何の日、テープと水、新聞記事収集、さびの実験  
絵の描き方教えます、お城、大野の歴史、星を知ろう、北陸新幹線、めがね、おいしい水、昆虫採集、ウミガメ  
じゃがいもは根？茎？、塩水、戦国三代武将、黄身と白身の固まり方、卵焼きの作り方、10円玉をぴかぴかに  
聴診器の音調べ、氷の溶ける速さ、絵の具の紙質による広がり、打ち水の効果、氷が溶ける・固まる時間、川原の石  
プロ野球歴代データ、水と油、色が変わる飲み物、顕微鏡300倍の世界、ひまわりの種、葉脈標本、地面の温度  
さとう水、ペーパークロマトグラフィー、プラスチック、自分の名前、ダム、プランターで野菜栽培、鯉のなぞ  
せみの鳴き声、福井県の特産品、県庁所在地、クラゲの生態、夜空の研究、スケルトン卵、食べ物電池、  
服の色と温度変化、豆苗の育て方、メガロンの絶滅したわけ、地球のヒミツ、輪島塗、光の不思議、海の魚、  
ちぢれ麺とストレート麺の違い、大野のいろいろ、紙の水分上げ選手権、世界の国旗、大阪で調べた生き物、  
図柄入りナンバープレート、紙飛行機、犬がいっぱい、蚊の研究、メダカの飼い方、動物の速さ比較、葉の秘密  
野球がうまくなる方法、空き地の花調べ、カブトムシのオスとメス、梅干の研究、水に浮く？沈む？、まいまいかぶり  
ワンバンリフティング、インコに話しかけてみた、危険生物、航空自衛隊、貝がら図鑑、ザリガニ研究、セミの羽化  
アイスクリームを作る、バッタの研究、下庄の史跡、グラジオラスの色染め、自動車ずかん、お天気調べ  
バスケットボールが上手くなるために、方言、漢字の成り立ち、私の知らない大野の清水

### 2 工作・創作

ジュエルせっけん、空飛ぶマシーン、迷路、ストリングアート、貯金箱、小物入れ、花とりボン、料理レシピ  
ミニチュアケーキ屋、ししゅう、スライム作り、ソーラーヘラクレス、セブン銀行、ビー玉コロコロ、ハーバリウム  
サッカーゲーム、置物、棚、本棚、ラジコンカー、ドリンクバー、結晶ツリー、フェルトのマスコット、ピアノ楽譜  
ボールシューター、イラスト・アニメ、ぷるんとせっけん、オイル電球、ワッペン、金魚のちようちん、いす  
風景ミニチュア、人生初1分43秒の作曲、室内プレート、ペン立て、とことこ豆しば、タイル引き出し、ミサンガ  
10円パチンコ、タオルかけ、キーホルダー、旅行記、ふくろう、急降下する飛行機、ゴムカート、アロマストーン  
スマートボール、アクセサリー、水鉄砲、都道府県パズル、観覧車、袋(コップ・マスク入れ)、万華鏡  
ミニネコスターズハウス、絵画、絵本、建物、剣、日本地図、からだの不思議、ピタゴラスイッチ、鉄砲  
初めてのトレッキング、越前大野の写真、ティラノサウルスと虫、にじみ絵、ゲーム作り、オリジナル風鈴  
ソーラーダイナソー、恐竜模型、黒板作り、花のリース、ばあばへの誕生日プレゼント、時計、自然物で、  
4コマ漫画、デザインTシャツ、折り紙工作、日記・絵日記、花の色水で絵を描く、なべしき、陶器の茶わん  
輪投げ、夏休みの思い出、ピーマンの肉詰め、90秒砂時計、アイロンビーズ、手作りお香

### 3 国語・算数

ことわざ・慣用句、習字、ダジャレ、ローマ字日記、漢字、計算練習、夏の俳句、読書感想集、本の紹介  
絵で考える文章題、

※あくまでも取組の種類であって、同様の取組をした子供たちはたくさんいます。

#### 【作品展】



## 夏季休業の課題の取組に対するご意見(保護者)

R1.9.26 現在

- 最初、宿題が少なく、夏休みは遊んでばかりいたらどうしようかと思っていました。でも1つの宿題が終わると物足りなく思ったのか、次はこれをしようと自分でやりだし驚きました。1番苦手な読書感想文はやっぱりしませんでした。今回はこれもありがたと思えました。今年は子供も親も精神的に余裕もでき、メリハリのある夏休みだったと思います。
- 力作揃いで個性が見られ、とても面白い作品展でした。小学生がこんなに色々できるなんてと驚いたので、先生や作品展を見に来た人の感想を本人に(匿名でいいので)伝えられるような何かがあるといいと思いました。
- 夏休みが始まる前は、多くの不安がありました。しかし、すぐに自分から自由研究の目標を話す娘がいて、毎日(お盆まで)机に向かう課題を見つけ、きちんと取り組んでいました。1~5年生までの夏休みと違って、自主的にがんばっていた娘に成長を感じた夏でした。でも、もう少し課題があってもよかったです。
- 今年の自由研究は理科に特化せず、自分でやりたい分野を決めて取り組めたのは良かったと思います。宿題が少なく、昨年までとのギャップはありましたが、子供の自由な時間があってよかったです。しかし逆に宿題が少ない分、時間を持って余しており自分から自学や工作をすすんでほしかったのですが、促しても取り組めていませんでした。
- まず子供が自分でやりたいことを見つけてくれたことが嬉しかったです。自分で考え、行動できる力をつけてほしいので、これからもこのように続けてもらえたらと思います。
- 読書感想文・作文・ポスターの選択制はよいと思ったが、自由研究については従来どおりでよいと感じた。わざわざ宿題にせずとも、時間はいっぱいあるので、やりたいことは勝手にやります。むしろ、漢字や計算のドリルが大切。
- 「夏休みの課題」とてもよかったです。「人にやれと言われてする勉強より、自分から動き出す勉強」まさにこれが本当の学びだと思います。来年の夏休みの課題も是非今年と同じようにしていただきたいと思います。
- 自分で選ぶことができたおかげで、興味あったものがさらに好きになり、次はこんなことをしてみたいという前向きな気持ちを持つこともできました。全員が同じことをしたわけでもなかったのも、お友達の作品を見て新しいこともしてみたいという気持ちにもなったのでよかったです。
- 1年生でも自由研究があったのがすごくよかったです。自分で何をしようか考え、それを親子で協力して楽しく取り組みました。
- 1学期の復習をしたり、自分のやりたいことをしたり、いろんなことに取り組めてよかったです。どういこうことをしているのか……と迷いもあったけど、作品展を見て色々参考にもなったので、次回につなげればいいなあと思います。

- 今年度の夏休みの課題は、最初はええっ!!と親は戸惑いましたが、子供にはとってもよかったと思いました。「自分がやりたいこと」にじっくり取り組む!!ってすばらしいと思います。来年度は今年のものをもっと深めてもいいなと感じています。自分で考えたから、子供の負担にもなっていないなと思います。
- とことんやりぬく程度がよくわからなくて、あっさりとした仕上がりになっていました。でも、このような力をつけていくことがこれからの時代大事だと思います。来年はもう少し取り組む姿勢を身につけさせたいです。
- 2年生の保護者です。去年は宿題をやる気にさせることから一苦労でしたが、今年の「自分がやりたいこと」は、やりたいと自分で決めただけあって、しゅしゅでも毎日続けました。その勢いで、他の宿題、すすんで学習まで行うことができました。私は、来年もこの「自分がやりたいこと」を続けてほしいと思います。
- 自由に課題を選んでよかったと思います。一年生の親ですが、なかなか子供が作文や感想文を自分で書けるほどではないので、他の絵や工作の宿題を提出すればよい、というのはありがたいです。市販のひらがなの練習帳を児童館でやっていたのですが、他に宿題として持ってきている子がいたので、持って行けばよかったね、と話していました。市販のものでも出せばよかったのですね。
- 必ずやらなくてはならない課題が少なかった為、自由研究にたっぷりじかんをかけられ、自分の興味のある事を、2年生ながらがんばって調べることができたのでよかったように思う。来年も今年と同様だといいなと思います。
- ある意味“親の宿題”とも言える夏休みの課題ですが、今回大幅に減ったことで保護者の負担も減ったように思います。他校の保護者も羨ましがっていました。子供たちも心に余裕を持って、自分の好きなこと、頑張りたいことに集中して取り組めたことと思います。作品展はどれもすばらしいもので、見ごたえがありました。